



# エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：令和2年3月29日（第80号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会

事務局 TEL（88）6639 FAX（88）3231

## 新型コロナウイルスの影響で一部事業を中止

現在、世界的に流行している新型コロナウイルスによる肺炎の影響でイベント等の中止や延期が相次いでおり、エコパートナーでも、阪本副会長が講師を務める予定だった教育委員会主催の「化石教室」（3月8日）が中止となりました。

また、例年4月に実施している「エコクッキング」についても、実施を見送ることとなりました。

現時点で、2020年度総会を6月7日（日）に開催する予定をしていますが、今後の情勢等をみて、詳細は次号でお知らせします。

新型コロナウイルスはいつどこでだれが感染するかわかりません。デマに惑わされず、町HPなど公的機関が発信する情報に注意して、手洗い、うがいの実施、人込みを避けるなどの日常生活でできる予防を続けることが大切です。

## 山野草等の誤食に注意を

春になると、多くの山野草が芽吹いてきます。中にはワラビのように山菜として季節の味を楽しまれる対象となっているものがありますが、食用になる種類と有毒な種類を誤って食べたことによる事故が発生し、時には死亡事故も発生しています。

野生の植物などを利用する場合は十分に注意しましょう。



田原川の河川敷でも、ニラ（左）とスイセン（右）が生えています。最近ではニラと誤って有毒のスイセンを食べたことによる事故が発生しています。

食用であっても、ワラビのようにあく抜きが必要なものもあるので、野生植物の利用には注意が必要です。また、私有地にむやみに踏み込んで根こそぎとっていくようなことは慎みましょう。

エコパートナーでは「宇治田原町の自然環境」を発行しています。冊子の現物は役場建設環境課で購入できるほか（1冊500円）、町ホームページ（トップ→環境衛生→自然・動物→宇治田原町の野生生物）にも掲載しています。

# 会報誌が第80号を迎えました

エコパートナーの会報誌が今号で第80号となりました。

平成16(2004)年の設立以来15年、平均で年間およそ5回の発行を重ねてきました。これからも暮らしに身近な環境に関する情報を発信しますので、よろしくお願いします。

## 「RE100」と再生可能エネルギーの利用促進

再生可能エネルギーとは、太陽光や風力をはじめとする、無尽蔵に再生が可能なエネルギーで二酸化炭素社会からの脱却という意味からも、温暖化防止の救世主になるのではと日々考えている。

「RE100」、難しく言えば、世界の再エネ拡大をけん引する企業イニシアチブ。使用電力の100%再エネ転換を宣言する大企業の集まりである。

影響力の大きい企業が再エネ100%転換を宣言する意義は大きい。

掛け声だけでなく、経済面にも好循環をもたらしていく。しばらくは再エネ創出の動きから目が離せない。(芦原)

※事務局注:「RE100」とは?

2015年に採択された「パリ協定」の推進を企業サイドから後押しする、21世紀のビジネスモデルとして、「EV100(電気自動車の普及)」「EP100(エネルギー生産性倍増)」とともに脱炭素経営の3本柱のひとつで、使用エネルギー中の再生エネルギー割合100%を目指すもの。大口需要家である企業が脱炭素需要のシグナルを市場に届けることで投資やイノベーションを促進し、好循環を創出する。日本国内でも2017年時点で31の企業が「RE100宣言企業」となり、建設、不動産、電機・IT、小売業等、有名企業が多数参加している。

## エコパートナーシップうじたわらの会員募集

エコパートナーシップうじたわらでは、いっしょに活動する会員を募集しています。

肩ひじ張らず、気軽に、自分のできる範囲で参加するのがエコパートナーの特徴です。関心のある方は役員や会員、事務局までお気軽にお申し出ください。

### ◆会員の区分

- ・個人会員＝町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

### ◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

### ◆入会の方法

- ・入会申込書(町HPエコパートナーのコーナー)に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

### ◆部会

- ・広報部会・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等、エコクッキング等

お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局 (宇治田原町建設事業部建設環境課内)

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231 Eメール: [junkan@town.ujitawara.lg.jp](mailto:junkan@town.ujitawara.lg.jp)

会報のバックナンバーをご覧いただけます

宇治田原町役場ホームページ「トップ」⇒「環境衛生」⇒「エコパートナーシップうじたわら」

エコパートナーシップうじたわら facebook ページ公開中



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原